2013月2月26日

各 位

イオン株式会社
取締役兼代表執行役社長　岡田　元也
（コード番号　8267）
執行役 社長室責任者　平林　秀博
（電話番号 043-212-6042）

イオン㈱1月度連結営業概況

1．業績の進捗

1月度の連結営業収益は、4，988億円、前期比97．4%となりました。
（参考値：イオンリテール㈱等の決算期変更の影響を除く前期比は103．9%）
※月次の数値は、連結財務諸表作成基準での月次決算を実施していないため、管理会計上の数値です。

2．月度トピックス

イオンは、元旦の初売り初日より全国の「イオン」「イオンスーパーセンター」およびショッピングセンター内の専門店約23，000店舗において、国内最大級となる約400万個の福袋をご用意し新年のお客さまをお迎えしました。また、元日は、全国のショッピングセンターの専門店約8，000店舗で、イオンとして初となる8時より営業を開始しました。

マックスバリュ東海株式会社（以下、マックスバリュ東海）の子会社 永旺美思佰楽（広州）商業有限公司（以下、マックスバリュ広州）は、1月19日、広州市にマックスバリュ東海の中国第1号店「マックスバリュ太陽新天地」を開店しました。マックスバリュ東海に加え、マックスバリュ中部株式会社やマックスバリュ西日本株式会社においても、それぞれ蘇州市、青島市における事業開始に向けた準備を進めています。

1月29日、イオンのデジタルビジネス事業の中核を担うイオンリンク株式会社は、イオンの総合ポータルサイト「イオンスクエア」において、お客さまとのコミュニケーションサイト「AEON SQUARE Café」と「くらしの総合研究所」の運用を開始しました。この新しい2つのコミュニケーションサイトとイオンスクエアを連携させることにより、商品の販売だけでなく、お客さまとの接点の強化を図ってまいります。

3．営業概況

1月度は、年末年始や成人の日に対応した商品の販売を強化するとともに、グループ合同の初売りセールの実施やカード会員対象の販促企画等に注力しました。GMS事業では、年始の売上は好調な出足となったものの、前期において衣料品の売上が好調であったこと等の影響により、前年実績を下回りました。一方、グループの小売業と連携した販促企画によりカードショッピング取扱高を伸ばした総合金融事業が好調に推移したほか、クリスマスおよび年末年始のセールや集客施策が奏功したディベロッパー事業、サービス事業、専門店事業が堅調に推移しました。

4．主な連結各社の月次売上高（取扱高）前期比伸び率一覧

（単位：%）

2013年2月期	1月度			当期累計		
売上高	全店	既存店	対象期間	全店	既存店	対象期間
イオンリテール㈱	－	97.8	1/1～1/31	－	98.7	2/21～1/31
イオン北海道㈱	100.2	99.4	1/1～1/31	100.6	99.9	3/1～1/31
イオン九州㈱	100.9	97.9	12/21～1/20	99.7	97.4	2/21～1/20
マックスバリュ北海道㈱	106.5	106.2	12/1～12/31	104.0	104.0	2/1～12/31
マックスバリュ東北㈱	102.5	100.8	12/21～1/20	102.1	102.3	2/21～1/20
マックスバリュ東海㈱	104.1	98.5	1/1～1/31	103.0	98.5	3/1～1/31
マックスバリュ中部㈱	99.0	96.9	12/1～12/31	102.5	98.6	2/1～12/31
マックスバリュ西日本㈱	103.2	99.4	12/21～1/20	101.8	98.4	2/21～1/20
マックスバリュ九州㈱	105.6	98.3	12/21～1/20	105.8	99.5	2/21～1/20
ミニストップ㈱	98.7	92.9	1/1～1/31	99.4	94.7	3/1～1/31
㈱コックス	100.6	103.2	12/21～1/20	93.3	100.5	2/21～1/20
㈱ジーフット	105.0	104.6	11/21～12/20	104.4	101.4	1/21～12/20
㈱イオンファンタジー	110.2	110.4	12/21～1/20	101.5	101.9	2/21～1/20

取扱高	ｶｰﾄﾞｼｮｯﾋﾟﾝｸﾞ	ｶｰﾄﾞｷｬｯｼﾝｸﾞ	対象期間	ｶｰﾄﾞｼｮｯﾋﾟﾝｸﾞ	ｶｰﾄﾞｷｬｯｼﾝｸﾞ	対象期間
イオンクレジットサービス㈱	115.5	113.4	12/21～1/20	112.1	108.8	2/21～1/20

※イオンリテール㈱は、DS事業やNSC事業、まいばすけっと事業を分割する等、前期と事業規模が大きく異なっているため、全店売上高の前期比については記載しておりません。また、2012年9月度より既存店の前期比については、旧イオンリテール㈱、旧㈱マイカル、旧イオンマルシェ㈱3社のGMS店舗における比較としております。
※イオンリテール㈱は、2012年11月度より月次数値の対象期間を1日から末日としております。

＜ご参考＞

開閉店の状況

	1月度（1/1～1/31）		当期累計（3/1～1/31）		
	開店	閉店	開店	閉店	1月末店舗数
GMS（総合スーパー）	0(0)	0(0)	13(1)	6(3)	596(119)
S M（スーパーマーケット）	5(0)	2(0)	104(27)	26(7)	1608(581)

※グランドオープン日を開店日としています。
※期末店舗数には、開閉店のほか、業態変更等の数を反映しています。
※( )内は、持分法適用関連会社の実績です。

イオンの電子マネー「WAON」の状況

当月末の累計発行枚数：約3，050万枚　月間利用金額：約1，080億円　月間平均単価：約1，760円
利用可能箇所：約157，000箇所
地域貢献「WAON」（寄付つき）：合計73種類（48道府県、20市、5団体）
※地域貢献「WAON」の詳細については下記URLをご参照ください。
http://www.waon.net/special/region/index.html